

～アジア圏航空・宇宙展示商談会「ASIAN AEROSPACE 2011」に出展～

第3回アジア圏航空宇宙国際展示会 (Asian Aerospace International Expo & Congress 2011) が、3月8日(火)～3月10日(木)の3日間、香港亜州国際博覧館 (Asia World-Expo) にて開催された。

民間航空産業分野では、今後20年間にわたって成長が見込まれ、世界最大市場として注目されるアジア・太平洋地域。LCCの普及や中国での空港・航空機投資計画の発表などの動きも相まって、地元香港の企業はもとより世界32ヶ国から航空機産業270社が出展、会場フロアにはエアバス、ボーイング、スホイなどに加え、中国商用航空会社 (COMAC) の最新鋭機のモデルがラインナップした他、各国の航空機部品・備品、サービスなども勢ぞろいした。

オープニングセレモニーでは獅子舞と太鼓や民族衣装といった香港情緒漂う中で盛大にテープカットが行われた。

Nagano 航空宇宙プロジェクトでは、JETRO ビリオンに2小間ブースを設け、(有) GEN CORPORATION (松本市：世界最小1人乗りヘリコプター)、(株)羽生田鉄工所 (長野市：炭素繊維強化プラスチック (CFRP) 成形試験用オートクレーブ)、飯田航空宇宙プロジェクト (飯田地域：航空宇宙加工部品) の3者が出展、世界各国からの業界関係者に Made in NAGANO の航空宇宙関連技術を売り込んだ。

展示会は3日間で前回は上回る12,300人超の来場者があった。

